



広報 川 越

No.1278

平成24年9月10日
(毎月10日・25日発行)



川越市シンボルマーク



川越市マスコットキャラクター
「ときも」

芳野地区子どもサポート事業・寺子屋(関連記事は2・3ページ)

地域で支えよう子どもの成長：2

10月1日(月) 川越しごと支援センターを開設：5

平成24年度川越市防災訓練を実施しました：7

被災地のいま：8

●「社協だより」が折り込まれています。

*川越市ホームページ(<http://www.city.kawagoe.saitama.jp/>)でも、広報川越をご覧になれます。

2012年、川越市は
市制施行90周年

ともに歩む未来へ
かわごえ90

地域で育つ子どもたちの成長

子どもサポートってなんだろう？

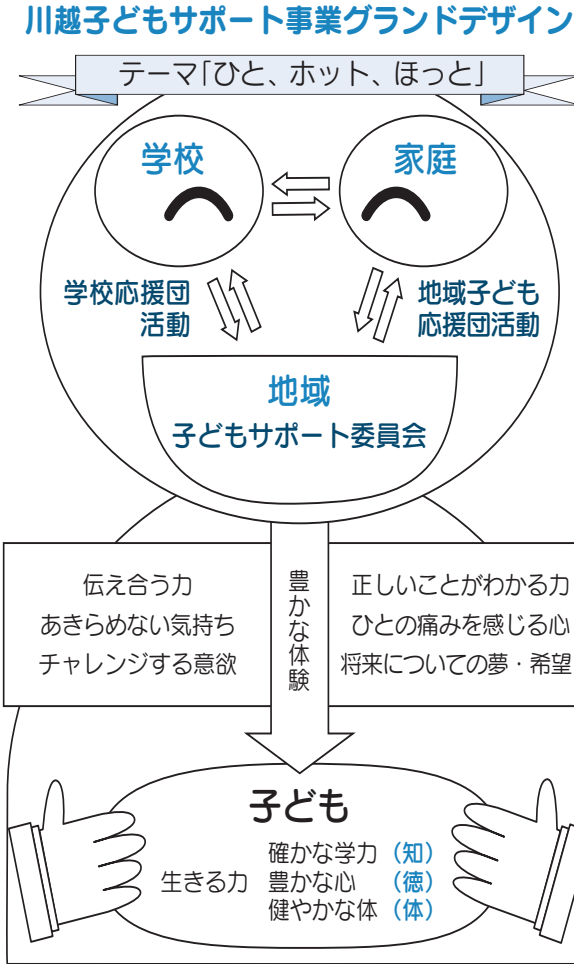
地域教育支援課 0224-6086

平成16年度からスタートした子どもサポート事業。テーマは、「ひと、ホット、ほっと」。地域の人（ひと）との、温かな（ホット）ふれあいを通して、子どもたちに心温まる（ほっとする）体験を！という考えのもと、各地区でさまざまな取り組みが行われています。

子どもサポート事業の目的

時代とともに、生活スタイルの変化や、核家族化・少子高齢化が進み、子どもを育てる環境も変化してきま

した。自然の中で遊んだり世代を超えた人との触れ合いをしたりといった、子どもの成長に必要な豊かな体験の機会が減ってきています。そのような状況を改善するため、



子どもサポート委員会とは

同委員会は、地域の皆さんや学校関係者などで構成されています。年齢・性別・職業などはさまざまです。公民館の区域を基準に、市内を14の地区に区分して活動を行っています。

活動内容は、委員の持っている技術や経験を生かしたことから、専門的な知識を必要とするものまであります。学校や保護者からの要望を基に、どのような講座・催しをするか



を決めています。

子どもたちが地域の異なる世代の人と一緒に活動することは、思いやりや感謝の心、社会生活でのマナー、善悪を判断する力などの豊かな人間性や社会性を身につける重要な体験につながります。

活動事例

子どもサポート委員会では、右ページのグラウンドデザインを基に、地域子ども応援団活動・学校応援団活動を行っています。

地域子ども応援団活動

子どもたちを、学校・家庭・地域の輪の中で育て、ふれあいと思いやりのある地域社会を形成するため、子どもと地域との交流をサポートします。活動内容は主に自然体験、勤労体験、文化体験、野外活動などです。地域の祭りや田植えなどの農業体験、防災キャンプなどを通して、子どもたちの社会性も身につけることができます。

事例1 寺子屋

芳野地区子どもサポート委員会

今年で5年目を迎える寺子屋。小学生約90人が参加し、3日間、夏休みの宿題や書道、読書感想文などに取り組みました。「寺子屋を通して、他の学年の人たちと行動することで、勉強だけでなく人間関係



も学んで欲しい」と芳野地区子どもサポート委員長・関根真奈美さん(上老袋・51歳)。サポート委員は、学習を見守るほかに、話を聞くとときの態度や勉強への取り組み方などにも目を配ります。



子どもサポート委員会2年
芳野地区子どもサポート委員会
委員 米川陽子さん(40歳)
(石田本郷)

息子の学校の活動に参加したことがきっかけで、自分も地域の役に立ちたいと思い、子どもサポートに登録しました。受験生の子もがいるので、無理のない範囲で自分のできるサポートに参加しています。イベントなどで子どもたちの楽しそうな様子を見ると、活動の励みになります。また、普段の生活ではなかなか見ることのできない子どもたちの表情を見ることができて、とても新鮮です。

学校応援団活動

学校で学習する地域の文化・歴史・産業・自然の授業に、指導者・支援者として参加します。活動内容は主に学習活動、環境整備、安全・安心

の確保、クラブ活動などです。地域の方が学校の授業に参加することで、学校に関心を持つきっかけになっています。

事例2 藍染めコース

山田地区子どもサポート委員会



山田小学校の藍染めコースは、5年生の総合的な学習の授業で行われます。初日は藍染めの起源や歴史、2日目は図柄の制作、3日目は実際の染色という全3回の工程で行われました。サポート委員会は、授業内容を学校と調整したり、道具を用意したり、授業中の作業の進行を補助したりします。



子どもサポート委員会7年
山田地区子どもサポート委員会
委員 照子さん(68歳)
(上寺山・満尾)

当初、小学生と話す機会が少なかったため、どんな会話をし

たらよいか不安でした。でも、回を重ねるにつれ不安は消えました。下校指導のとき、体調を気遣う言葉をかけられてとても感動しました。子どもは素直で優しいと実感しました。授業のサポートをするときは、子どもにとつて最初の印象がとても大切なので、どうしても楽しんで取り組むことができるかいつも工夫しています。また、それを考えるのがやりがいでもあり、楽しみでもあります。

一緒に活動しませんか

「子どもを見れば地域が分かる」という言葉を聞きます。子どもサポート委員の皆さんは、子どもたちと触れ合うことで、今までより地域に目を向けるようになったと言います。「地域の子どもたちは地域で育てる」を目標に、これからも活動を続けていきます。

同委員会では、一緒に活動するメンバーを募集しています。保護者の方はもちろん、多くの地域の方々が参加することが、子どもたちの豊かな体験につながります。関心のある方は、地域教育支援課またはお近くの公民館にお尋ねください。

保育園・家庭保育室、入園・入室のお知らせ

保育課 ☎224-5827 ☎223-8786

■入園相談

来年度の入園を希望する子の保護者で、子どもに心身の障害や言葉の遅れがあると思われる場合などに、個別で入園相談を行います。

申し込み：9月28日(金)までに電話で
保育課(ファクス可)

■保育園

■平成25年度保育園入園の申し込み
手続き説明会



来年4月に保育園入園を希望する子の保護者に、申し込み手続きや概要を説明します。子どもを連れての来場は、ご遠慮ください。手話通訳あり。当日直接会場。

日時：9月30日(日)、午前10時～11時
会場：やまぶき会館

*申請書類を同説明会で配布します。10月1日(月)以降は、保育課(本庁舎2階)と公立・私立保育園で配布します。

■入園申し込みの受け付け

来年4月入園の申し込みを表①の

日程で受け付けます。どの会場でも申し込みできます。各会場の受付時間を確認し、必要事項を記入した申し込み書類・母子手帳・印鑑を持参してください。就労証明書や、保育が困難な理由が明記されている医師の診断書などの保育に欠ける証明書がないと、受け付けできない場合があります。現在、申し込みをしていて入園が保留となっている方も、来年度の入園には新たに申し込み手続きが必要です。

■入園までの流れ

- ①入園の申し込み：申し込み書類の提出
- ②児童面接：申し込み児童の健康、発育状況などを面接
- ③書類審査：提出書類の審査・確認
- ④児童二次面接(該当者のみ)：児童の健康、発育状況などを再度面接
- ⑤入所選考審査：保護者が保育できない程度に応じて入園を仮決定
- ⑥審査会：入所選考審査会にて入所選考結果の承認を受け決定
- ⑦選考結果の通知：2月中旬ごろに選考結果を郵送で通知

■新規保育園の開園予定

私立保育園が来年4月に2園(表②の*1*2)開園予定です。来年4月入園の子どもを募集します。なお、工事状況などで開園時期を変更する場合があります。

■家庭保育室

家庭保育室は、保護者が、仕事・

病気・出産などのために保育できない家庭の子ども(生後8週間から3歳未満)を保育する施設です。
表③の家庭保育室では、来年4月に入室を希望する子どもを募集します。入室手続き・保育時間・保育料など詳しくは、各保育室にお尋ねください。

表③ 家庭保育室の定員と連絡先

施設名	所在地	定員	電話
すみれ保育室	宮元町80-6	19人	222-5976
田村保育室	六軒町2丁目13-15	18人	225-2391
つほみ保育園	連雀町12-10	20人	222-5778
おひさま保育園川越	南通町6-3	20人	298-3888
川越東口保育室	菅原町10-9	14人	223-3025
ポニー保育園	脇田本町14-32	17人	245-5703
片野保育室	野田町2丁目16-116	6人	244-0016
なのはな乳児保育室	並木67-1・A-106	11人	236-1940
星の子乳児保育園	並木208-1	20人	235-2320
扇河岸保育室	扇河岸51-2	20人	246-9156
こぼと保育室	砂1065-12	16人	241-2966
あそびのてんさい 新河岸ルーム	砂新田48-1・2階	20人	257-5150
あそびのてんさい	砂新田48-2	17人	241-7332
あしたば保育室	豊田町1丁目31-9	6人	245-6669
ありす保育室	南大塚3丁目2-1	13人	293-5514
にこにこ保育室	南台2丁目1-69	6人	245-4211
霞ヶ関駅前保育園	霞ヶ関東2丁目9-2・1階	18人	232-8877
かすみ保育園	霞ヶ関東2丁目9-2・2階	20人	232-8855
上戸保育園	上戸277-21	20人	233-0583
こまどり保育室	吉田1-6	7人	232-3491
川越ベビーホーム	天沼新田269-1	20人	231-5638

- 表②=対象年齢は来年4月1日現在の年齢、募集予定数は7月1日現在の人数です。今後の状況で変更になる場合があります。
- 表③=定員は各保育室全体の定員で、募集予定数ではありません。
- 新設園(*1*2)については、ねむの木保育園準備室 ☎299-8755、かつらの木保育園開設準備室 ☎247-8555にお尋ねください。

川越しごと支援センター

10月1日(月)から利用できます

雇用支援課 ☎224-6191

市の就労支援の拠点として、川越しごと支援センターを開設します。同センターではハローワークと同じ職業紹介が受けられるほか、ハローワークに登録されている求人情報を簡単に検索・閲覧できる求人検索機も4台設置。また、市のしごと相談員が就職の相談に応じます。さらに就職活動や就職後に役立つ内容をテーマにしたさまざまなセミナーも開催

します。支援内容など詳しくは、市ホームページでご確認ください。
所在地：郭町一丁目19-6
開館時間：午前9時～午後5時
休館日：土・日曜日、祝・休日、年末年始
 *駐車場はありません。市役所南側駐車場をご利用ください。



9月24日(月)～
 雇用支援課の執務場所が変わります

変更前	変更後	電話番号
本庁舎5階	川越しごと支援センター2階	227-5775

表① 平成24年度保育園入園申し込み日程表

日程	会場	時間	
11月	2日(金)	大東公民館	午前9時30分～11時30分 午後2時～4時
	4日(日)	ジョイフル	
	5日(月)	第5委員会室(本庁舎7階)	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～4時30分
	6日(火)		
	7日(水)	総合保健センター	午前9時30分～11時30分 午後2時～4時
	8日(木)	ジョイフル	
	11日(日)	メルト	
	12日(月)	7A会議室(本庁舎7階)	午前9時30分～11時30分 午後1時30分～4時30分
	13日(火)		
	15日(木)	北公民館	午前9時30分～11時30分 午後2時～4時

表② 保育園対象年齢および募集予定数

●公立保育園

保育園名	所在地	対象年齢	募集予定数
中央	小仙波町2丁目49-11	8か月～	18人
仙波町	仙波町2丁目21-19	8か月～	21人
神明町	神明町64-4	8か月～	27人
小室	小室309-2	8か月～	19人
脇田新町	脇田新町18-9	8か月～	23人
今成	今成2丁目5-10	8か月～	18人
新宿町	新宿町2丁目12-13	8か月～	45人
古谷	古谷上4009-13	2歳～	25人
古谷第二	古谷上6083-5	8か月～	17人
南古谷	並木新町16-15	1歳～	18人
南古谷第二	牛子167-3	8か月～	19人
高階	藤原町27-6	8か月～	21人
高階第二	寺尾190-1	8か月～	28人
高階第三	砂新田1丁目19-2	8か月～	18人
大東	豊田本1895	8か月～	20人
霞ヶ関	笠幡4036-4	8か月～	20人
霞ヶ関第二	かすみ野2丁目10-1	8か月～	18人
川鶴	川鶴2丁目12-2	8か月～	11人
名細	鯨井1590-1	8か月～	17人
名細第二	小堤662-1	8か月～	22人

●私立保育園

保育園名	所在地	対象年齢	募集予定数
風の子	松郷715-1	2か月～	13人
風の子第二	松郷701-3	6か月～	8人
増美	岸町3丁目28-1	8か月～	18人
増美 本川越分園	新富町2丁目32-3	8か月～	8人
(仮)ねむの木 *1	菅原町7-14	2か月～	60人
(仮)かつらの木 *2	小室40-1	2か月～	60人
おがやの里しもだ	小ヶ谷366-1	3か月～	13人
芳野	谷中32-5	2か月～	19人
はるかぜ	大中居571-5	8か月～	11人
伊佐沼すまいる	古谷上2237-1	3か月～	14人
さくらんぼ	砂新田6丁目12-8	3か月～	15人
高の葉	砂90-2	6か月～	30人
貴精	今福1342-1	3か月～	11人
おおぞら	むさし野南1-1	1歳～	20人
あゆみ	豊田本1466-2	2か月～	22人
まきば	大袋732	3か月～	20人
むさしの	的場420-1	3か月～	13人
下田	的場北2丁目12-8	3か月～	19人
笠幡菜の花	笠幡731-1	6か月～	11人
パンビ	吉田1029	2か月～	15人
マーガレット	天沼新田54-6	8か月～	8人

身体障害者健康診査

障害者福祉課 ☎224-5785

☎225-3033

じよく瘡(床擦れ)などの予防のため、川越市医師会の協力で健康診査を実施します。受診は無料です。

実施期間：10月1日(月)～31日(水)

実施場所：指定された受託医療機関

対象：18歳以上40歳未満で、せき髄損傷・脳性まひ・脳血管障害などを起因とした身体の障害があり、常時車椅子を使用する在宅の障害者(入院中または施設に入所・通所している方を除く)

申し込み：9月26日(水)～10月10日(水)

に障害者福祉課(本庁舎1階、電話・ファクス可)

*申し込み後、受託医療機関一覧表・健康診査記録票を郵送します。

受診方法：受託医療機関に健康診査を予約し、市から郵送された書類を持参し受診

発達障害相談室・チューリップを開設

障害者福祉課 ☎224-5785

市では、児童の発達障害の早期発見と適切な支援のため、相談を行う専門相談窓口を開設しています。相談業務は、市が委託したNPO法人

が行います。相談は、事前予約が必要です。

相談場所：職業センター

相談時間：毎週火曜日(祝・休日、年末年始を除く)、午前10時～午後1時

対象：18歳未満の発達障害児を持つ保護者または支援者で、市内在住または在勤

予約方法：障害者福祉課(本庁舎1階)で配布する予約申込書に必要事項を明記し、ファクスでNPO法人チューリップ元気の会

☎246-2050(相談日時が決まり次第連絡します)
*予約申込書は、市ホームページからもダウンロードできます。

重度心身障害者医療費受給者証発送

医療助成課福祉医療担当

☎224-6195

現在使用中の重度心身障害者医療費受給者証は、9月30日で有効期間満了になります。

10月1日からの新しい受給者証は、9月下旬に郵送する予定です。

受給者証が届いたら、内容をご確認ください。内容に相違がある、または新しい受給者証が届かない方は、医療助成課へ連絡してください。新

しい受給者証も古い受給者証と同じうぐいす色を使用しています。ご注意ください。

古い受給者証は、10月1日以降に医療助成課(本庁舎2階)・出張所・連絡所に返却してください(郵送可)。

身体障害者手帳4級所持者への助成の見直し

助成は、本人の市区町村民税が非課税の方が対象となります。
時期：10月1日(月)の診療分から

こども医療費受給資格証発送

医療助成課福祉医療担当

☎224-6195

10月1日からこども医療費の通院について、対象を小学6年生までに拡大することに伴い、新しい受給資格証を9月下旬に発送します。

市税などの納期のお知らせ

納期限は、10月1日(月)

国民健康保険税(第3期)

収税課収税管理担当

☎224-5686

後期高齢者医療保険料(第3期)

医療助成課後期高齢者医療担当

☎224-5842

介護保険料(第3期)

介護保険課保険料資格担当

☎224-5817

現在の受給資格証は、10月1日以降は使用できませんので、医療助成課(本庁舎2階)・出張所・連絡所に返却してください(郵送可)。

国民健康保険被保険者証(保険証)を発送

国民健康保険課資格付担当

☎224-5836

川越市国民健康保険被保険者がいる世帯の世帯主を対象に、9月13日(木)に簡易書留で発送します。世帯主が国民健康保険に加入していない場合でも、世帯主あてに送付します。

*「郵便物等お預かりのお知らせ」に書かれた期間を過ぎた場合は、旧保険証・身分証明書(運転免許証など)を持参し、国民健康保険課(本庁舎2階)・出張所・連絡所で受け取ってください。

●訂正 8月25日発行の広報川越No.1277・16ページ、「音のかけらと音楽のかたち」市立美術館 ☎228-8080

右段3行目・誤=「音楽のかたち」 正=「音楽の生成～区切りと決まり」▶右段4行目・誤=《音のかけら》からつくられる音楽 正=簡単なルール設定から生まれる音楽パフォーマンス▶右段5行目・誤=サウンド・アーティスト・浦裕幸さん、山口晋似郎さん 正=現代音楽美術作家・浦裕幸さん、音楽家・山口晋似郎さん▶右段9行目・誤=「ピアニストと彫刻家との対話」 正=「ジョン・ケージをめぐる」▶右段11行目・誤=ピアノと《音のかけら》の響き 正=ピアノと《音のかけら》のパフォーマンス ご迷惑をおかけしました。

平成24年度川越市防災訓練を実施しました

防災危機管理課 0224-5554

8月19日に本庁管内9か所の市立小・中・高校において避難所開設運営訓練を実施。同時に市役所本庁舎などでは情報伝達訓練を実施しました。2つの訓練を同時平行して行うことは、初めての取り組みです。いざという時に迅速で的確な行動をとるために、こうした訓練を定期的に行い、問題点を解決しておくことが大切です。



避難所に向かう市民の皆さん



参加者が中心となり避難所の開設に取り組みます



災害備蓄庫を見学



給水車が到着

概要

首都直下型地震が発生。川越市で観測された揺れは「震度6弱」という想定で、避難所に集まった市民の皆さんと市職員が協力して避難所の開設を行いました。同時に市役所庁舎内で、災害対策本部の設置や各協

定先との情報伝達を実施しました。
避難所開設運営訓練

自治会の協力のもと、773人の市民の皆さんが参加。避難所の開設から運営までを参加者が中心となって行いました。

それぞれの避難所には、自治会ごとに移動。市職員と合流し避難所の開設にとりかかりました。また、避難所に集まった方の名簿を作成し、備蓄品の配布、けが人等の報告をするなど、災害時に避難所で生じる事態を想定した訓練が行われました。

参加した三久保町の自治会長・田井欽一さん(72歳)は「具体的な想定でもっと参加者が自主的に動く必要があると感じました。井戸のポンプを実際に操作できるとよかったです」。また、訓練には外国籍市民会議の委員も参加。感想を聞くと「今回参加したことでおまかな流れが分かりました。避難所の標識など、外国人向けに工夫が必要だと感じました」とクリスブリュンガーさん(60歳・宮下町)。

情報伝達訓練

市役所庁舎内の災害対策本部には、市職員173人が自主参集。建設復旧部や医療衛生部などの各部門に分かれ、道路等の被害情報の収集を行いました。また警察や消防の



情報収集にあたる市職員

た。訓練では、電話が一時使えないという想定で、無線による報告や自転車を使った伝令も行われました。

避難所の参加者からは、発信した情報が災害対策本部でどのように収集されているのか、また、ほかの避難所の情報が分からないなどの声もあり、課題が残りました。

今後の取り組み

今後市では、訓練を通じて明らかになった課題や問題点を集約し、防災対策の改善を図っていく予定です。また、いざという時に冷静に行動できるように、定期的な防災訓練の実施や必要な情報の発信をしたいと考えています。

今回の訓練は、本市では初の試みでしたが、自治会をはじめ関係機関の皆さんのご理解とご協力をいただき実施することができました。ありがとうございました。

被災地のいま

被災地に、そして日本という国に多くの被害をもたらした3月11日の東日本大震災から一年半が経過しました。復興は目に見えるところと見えないうところ、少しずつ確実に進んでいます。9月1日は防災の日。私たちにできることは何か、改めて考えてみませんか。
*写真は7月18日〜20日に撮影したものです。



現実

最大で20mを超える津波に襲われ、壊滅的な被害を被った大槌町。死者・行方不明者は1,256人で、町の人口の7.8%。家屋の全壊・半壊は3,878棟で、全家屋の59.8%が被災。8月16日現在、町内48箇所に4,675人が不便な仮設住宅での暮らしを強いられている。写真は、大槌町の中心部。がれきが撤去され基礎だけが残った市街地は、至るところに生えている雑草の緑がもなしく見える。



基礎だけが残った家の玄関部分に子どもの自転車が(石巻市)。



震災当日の様子を伝える大槌町役場。



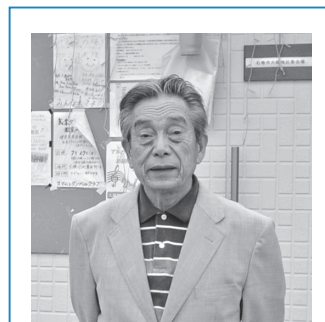
今なおガレキとともにある、被災地の生活(気仙沼市)。



橋の橋脚以外の構造物が全て流された南三陸町歌津地区。人の気配が感じられない。



多くの子どもが犠牲になった大川小学校の慰霊碑(石巻市)。



● 仮設大橋団地自治会長・山崎信哉さん(石巻市)

震災直後から昨年夏ぐらいまで、避難所で一番悩まされたのはトイレの問題でした。水が出るようになるまで解決しませんでしたね。仮設住宅は、いろいろな価値観や生活習慣が身に染み付いた方々の集まりなので、「ダメです」という言葉は使わないようにして、繰り返しお願いすることで仮設団地のルールに協力してもらっています。今回の震災で痛感したのは、事前の準備の大切さです。仮設住宅は、どう作ればいいのか、シュミレーションしておくべきだと思います。備えは大切です。



死者・行方不明者は3,595人・津波による浸水面積は73km²・被災家屋は合計53,742棟と、単一の市町村として最大の被害を被った石巻市。写真は土砂が多く混ざった1次ガレキの山。被災地ではこのガレキの山を分別して2次ガレキとし、焼却・再利用・埋め立てといった処理が進んできている。



震災後まもなく配管工を営んでいた方が自身の土地に作成した
モニュメント(石巻市)。



大槌町の仮設店舗



●木村均さん(石巻市)

仮設商店街「石巻まちなか復興マルシェ」を運営しています。観光客だけでなく地元の人も集まる場所にして、賑わいを創出する拠点になることを目指しています。現在は7店舗ですが、今後拡大して石巻商業を発展させるとともに、復興の礎を築きたいですね。

●小川勝子さん(大槌町)

震災で妹を亡くし「せめて味だけでも残したい」と思って、妹の店を引き継いでいます。この店の家具のほとんどは、埼玉の人が送ってくれました。たくさんの人の支援で、店を出すことができて感謝しています。大槌に来たら、妹の味をぜひ楽しんでくださいね。



「なつかしい未来へ」被災地の復興が1日も早く実現することを願う(南三陸町)。



大船渡市街から海沿いの道を走らせると、カキやホタテの養殖をしている無数の浮きが見えた。



石巻市内にあったポスター



南三陸町内の道路沿いに書かれた「全世界のみなさんありがとう!」の文字。文字の下にある線のように見えるものは、全て折り鶴。



●石巻市に半年間派遣されている川越市職員の荒井敏江さん(写真右)・戸館貴之さん(写真左)

石巻市の被災した住宅の取り壊しなどに関わる事務をしている荒井さんは「目にする風景や耳にする話などから、精神的に学ぶ機会が多いです。また、表面的には元気でも、立ち直れない人が大勢います」。石巻市のシンボル「石ノ森萬画館」の修復工事などの監理を行っている戸館さんは「復興のために『頑張ろう』は良い言葉です。でも、石巻市の皆さんは、すごく疲れている様子。『頑張らずにすぎた人』がたくさんいます」。



●大槌町に1年間派遣されている川越市職員の小林武さん(右から2人目)・松下裕生さん(右から4人目)・小林豊さん(右から5人目)

全国自治体の派遣職員と共に、壊滅的被害を受けた大槌町中心部の土地区画整理事業など、復興のまちづくりを行っています。「被災地の現状を見て、継続したサポートが必要なことを知ってほしい」と小林武さん。「日々被災地の現状と向き合うのはつらいですが、復興を一步でも前に進めたい」と松下さん。「ガレキが片付き、住宅が建ち、町が再建されても、住む皆さんの心の傷が癒されるまで復興とは言えない」と小林豊さん。

持ち込み食品の放射性物質簡易測定

環境保全課 ☎224-5894

市民の皆さんの安全・安心を確保するため、消費者庁から貸与を受けた放射性物質簡易測定機を活用し、持ち込み食品を無料で測定します。事前に電話予約のうえ、測定日前日の午後4時30分までに環境保全課(本庁舎5階)、または測定日の予約時刻10分前までに直接環境衛生センターにお越しください(測定日が月曜日の場合は同センターのみ)。



9月18日(火)、午前9時から予約開始(1回1品目)

測定日前日までに電話で環境保全課 ☎224-5894

測定開始

9月20日(木)から(土・日曜日、祝・休日、年末年始を除く)。

測定場所

環境衛生センター(大仙波1249-1)。

測定を依頼できる方

市内在住の方。

* 農家・生産者組合の方は、農政課 ☎224-5939にお尋ねください。

* 飲食店など営利目的の事業者は対象外です。

測定対象となるもの(試料)

家庭菜園収穫物、頂き物、購入食品など、市民の方が消費する食品・飲料物。

* 食べられる部分として500g以上必要です。

* 土壌・堆肥等は対象外です。

持参するもの

① 試料(1回1品目)

② 測定申込書(試料を持参した際に記入。市ホームページからもダウンロード可)

③ 運転免許証・保険証など

* 試料を持ち込む前に、土の洗い落とし、水戻し、解凍などを行ってください。

* 測定室で衛生管理を行えないことなどから、試料は市が処分し、返却しません。

測定概要

測定機…ATOMTEX 社製・AT1320C (NaIシンチレーションスペクトロメータ)

測定物質…セシウム134、セシウム137

測定方法…「食品中の放射性セシウムスクリーニング法」等に準拠

検出限界値…500gの試料=15Bq/kg程度▶1kgの試料=10Bq/kg程度

測定結果

測定は1時間程度かかります。結果を当日に受け取るか、後日郵送かを選択できます。また、測定結果は市ホームページで公表します。ただし、氏名・住所などの個人情報公表しません。

注意事項

● この測定は、測定値を市が証明するものではありません。

● この測定は、試料の放射性セシウムの濃度が一般食品の基準値である100Bq/kgよりも確実に低いかを判別する測定(スクリーニング測定)です。



「わが街川越」番組ガイド

「ぷらっと川越・城下町めぐり～小江戸川越まちなみ散歩～」

広報室 ☎224-5495

テレビ埼玉(デジタル3ch)=9月29日(土)、午前9時30分～9時40分

(再放送=9月30日(日)、10月6日(土)、7日(日)、同時間)

* 変更になることがあります。



こころ、元気ですか？

自殺予防週間

全国で年間約3万人の方が、みずから命を絶っています。自殺の背景には、多重債務、過重労働、人間関係の悩み、介護・育児疲れ、心の病などさまざまな要因が複雑に絡み合っています。自殺を予防するには、個人の問題としてだけでなく、社会全体での取り組みが必要です。そこで国は、予防対策推進のために9月10日からの1週間を「自殺予防週間」

と定めました。

自殺を予防し減らしていくために、普段から出来ることがあります。

気づき…眠れない、食欲がない、口数が減った等、いつもと違う様子の時、さりげなく声をかけてみてください

傾聴…相手の話を、批判や否定をせず、じっくり聴いてあげてください。問題を一人で抱え込まず、支え合うことが大切です

つなぎ…専門機関への相談が必要な場合は、利用を勧めてください。

「つなぎ方」や相談窓口が分からないなど、お困りの方は保健予防課に相談してください

悩んでいる方が発するサインに気づいて、手を差し伸べることが大切です。大事な人を自殺から守るためにも「気づき・傾聴・つなぎ」を心がけ、周りで支え合える環境づくりをしましょう。

保健予防課 227-5102

みんな子育て⑤

子育て支援課
224-5821

知っていますが「パパ・ママ応援シヨップ」



「パパ・ママ応援シヨップ」と表示されたポスターやステッカーがある店舗を見かけたことはありませんか。県が子育て家庭を応援するために行っている取り組みの協賛店です。この協賛店で専用の優待カードを提示すると、割引やポイント付与

などさまざまな特典が受けられます(協賛店ごとにサービスの内容は異なります)。対象となるのは、中学生までの子どもや妊娠中の方がいる家庭です。協賛店は、県ホームページの「パパ・ママ応援シヨップ」から検索できるようになっています。優待カードの配布は対象世帯に1枚。現在配布し

ている優待カードは、有効期限が平成25年3月までのものです。まだ優待カードを持っていない方や、有効期限が切れたものを持つている方は、市役所子育て支援課、出張所・連絡所・証明センターで配布しています。子どもの保険証等を提示して受け取ってください。

また、平成24年4月から、6県連携(埼玉・群馬・福島・茨城・栃木・新潟)が始まりました。埼玉県在住の方も、他県の優待カードを利用し、それぞれの協賛店のサービスを受けることができます。対象家庭は、県によって異なります。他県のカードを申請される方は、埼玉県のホームページで必要書類を確認のうえ、埼玉県少子政策課あてに郵送で申し込んでください。

●他5県の優待カードの申し込み先・問い合わせ
〒330-09301 埼玉県少子政策課 048-830-3343

川越まつり会館 225-2727

まつりの準備

する「会所」が各町内に設営されます。会所の準備が終るとその夜、関係者を招き「会所開き」がとり行われます。このように、当日に向けた準備は、さまざまな職人や町の皆さんが一体となつて行われ、時代が変わっても受け継がれて、現在に至っています。

川越まつり会館囃子実演予定表

日程	囃子連名
9月	16日(日) 府川囃子連
	17日(祝) 藤間囃子保存会
	22日(祝) 道真囃子連
	23日(日) 住吉囃子連
10月	30日(日) 中台囃子連中
	7日(日) 葵囃子連
	8日(祝) 石田囃子連

*囃子の実演は午後1時30分・2時30分の2回行います(各20分)。要入館料。

川越まつりを十倍楽しむ方法 5

まつりの1週間くらい前になると、町内に紅白幕を張り巡らせる「軒端揃え(軒揃え)」が始まり、まつりが近づいた



ことが感じられます。

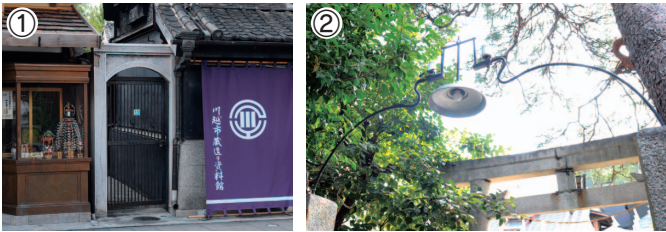
さらに、まつり前日になると、鳶や大工を中心に「山車のきつきみ(切組)」と呼ばれる山車の組み立てが行われ、まつりの主役が完成します。また、まつりの中心本部ともなり、来客をもてなしたり



脇へのこだわり 町並みのアクセント

伝統的な建造物が連なる蔵造りの町並みを歩く
と、建物の脇にさまざまな造りの門を見ることが
できます。門は、奥にある土蔵へ商品を入り出す
出入り口や屋敷に入る玄関口としての役割を果た
しています。木だけでなく、火に強いレンガ造り
や石、頑丈な鉄でできている門もあります。門の
上にも注目してみてください。防犯用の忍び返し
や、しゃれた照明は、それぞれ固有のデザインを
競い合っているようです。

これらの門は、のれんや看板と共に伝統的な町
並みの、さりげないアクセントになっています。



①蔵造り資料館の脇の門、②雪塚稲荷神社(幸町)の門、電灯が特徴、③仲町の商家の門、大きなレンガ造りが特徴、④一番街の商家の門、レンガ造りが特徴、⑤一番街に面した商家の門、木の表札と消火栓に注目、⑥一番街に面した民家の門、門柱上のデザインが特徴



落花生

原産地は、南アメリカ大陸。日本には、江戸時代に中

国を経て渡来したことから、南京豆と呼ばれました。英語名のピーナッツでおなじみですが、沖縄

ではジーマミー(地豆)と呼ばれ、豆腐の原料にも使われています。

夏に黄色の花を咲かせ、受粉後に子房柄という、ひものようなものが伸び、土の中でさやをつけます。花が落ちたところ



地面に向かって伸びる子房柄

ので、落花生といわれているそうです。

落花生には、コレステロールを抑制する作用があるオレイン酸やリノール酸、抗酸化ビタミンと呼ばれるビタミンEなどが含まれています。子どもの成長に欠かせないビタミンB1やアルコールの代謝を助けるナイアシンなども含まれます。また、店頭でよく見かける乾燥した落花生と違い、ゆでた生の落花生は、歯ごたえが柔らかく濃厚な味。「生で出荷できる生産地ならではの食べ方」と小堤で落花生を栽培する伊藤浩一さん(65歳・的場)。

この秋、おやつやおつまみにいかがですか。



「今年の収穫は10月頃かな」と伊藤さん



「宇宙飛行士になるためにはどんな訓練が必要ですか?」など熱心に質問していました。記念の寄せ書きには、夢がた

コズミックカレッジの会

場が登場した油井亀美也宇宙飛行士に子どもたちは、「宇宙飛行士になるためにはどんな訓練が必要ですか?」など熱心に質問していました。記念の寄せ書きには、夢がた

夢

・宇宙へ、と題した市制施行90周年記念事業

編集後記 どんぐり